

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	當間 盛夫(維新の党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄県の経済活動について (1) 県内総生産の推移と四次の沖縄振興計画目標値との結果について伺う。</p> <p>2 子どもの貧困対策推進計画(仮称)の提言について (1) 県内の生活保護の状況を伺う。 (2) 県内の「子どもの貧困率」の状況を伺う。 (3) 県予算における教育への支出状況を伺う。</p> <p>3 県と市町村の公共工事の入札不調の状況と対策について伺う。</p> <p>4 農業政策について (1) 沖縄県TPP農業対策本部設置について、県の果たす役割について伺う。 (2) 中央卸売市場における物流対策の強化と活性化について伺う。 (3) 泊漁港の再整備に向けた調整の進捗状況について伺う。</p> <p>5 警察行政について (1) 改正風営法と国際観光都市に向けて、安全安心構築のための那覇市松山地区の交番設置について見解を伺う。</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	呉屋 宏(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 2015年11月15日のJTA、那覇—久米島便の運航状況について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) この日1日の運行状況について伺いたい。</li><li>(2) この日に久米島はどのような行事があったのか伺います。</li><li>(3) 那覇—久米島便のことし1月からの欠航は何便か。</li><li>(4) 沖縄県から離島への便に対する航空機補助について伺う。</li></ul> <p>2 70歳以上の運転免許更新について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 70歳以上の免許更新と一般の免許更新の違いは何か。</li></ul> <p>3 農林水産行政について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 農業大学の改築場所は決定したか。</li></ul> <p>4 返還されたキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 跡地利用計画の進捗状況について</li><li>(2) 跡地利用計画についての県の所感を伺う。</li><li>(3) 返還跡地にある高圧送電線の鉄塔について伺う。</li><li>(4) 返還予定になっているコリドー地区の返還の見通しは。</li><li>(5) 県立普天間高校の移転についての県の考え方は。</li><li>(6) 県は返還計画完了後の経済効果についてどのように考えるか。</li></ul>			

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	新垣 安弘(無所属)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 安全保障と基地問題について</p> <p>(1) 尖閣諸島問題の現状と今後についての認識を伺う。</p> <p>(2) 復帰当時に比べて自衛隊に対する県民の信頼は格段に高まっていると思うが、現在自衛隊に対する県民意識はどのような状況にあると思われるか。</p> <p>(3) 政府の南西諸島防衛の全容が固まった。どのように評価するか伺う。</p> <p>(4) 前県政で始まった「万国津梁フォーラム」は、今後開催する予定はあるのか。また過去3回の費用対効果を伺う。</p> <p>(5) 基地問題が混迷を深める中で、歴史の中の「琉球処分」をあえて「琉球併合」だとする流れができつつあるように感じられる。「琉球併合」と「琉球処分」について知事の所見を伺う。</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 幼稚園の3年保育の推進への取り組みを伺う。</p> <p>(2) 本県の学童保育の現状について伺う。</p> <p>(3) 他府県で土曜授業への前向きな取り組みが見られるが、本県の対応を伺う。</p> <p>(4) 公立高校の修学旅行に対する取り組みについて伺う。</p> <p>(5) スクールカウンセラーとスクールサポーターの活動状況と次年度の計画を伺う。</p> <p>(6) 「進学力グレードアップ推進事業」の実施状況を伺う。</p> <p>(7) 沖縄高専への通勤、通学に関する問題について</p> <p>3 農業振興について</p> <p>(1) 農作物の輸入、輸出、移入、移出の現状について伺う。</p> <p>(2) 夏場と冬場の農作物の移入、移出の現状について伺う。</p> <p>(3) 県内における植物工場の運営状況を伺う。</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	具志堅 徹(うまんちゅの会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について (1) 辺野古新基地建設問題への対策について問う。 (2) 島ぐるみ会議の訪米行動への見解について問う。</p> <p>2 辺野古・大浦湾への埋立土砂について 採取地となる自治体及び環境団体への協力要請について問う。</p> <p>3 文化財行政について (1) 米軍キャンプ・シュワブ内の海岸で見つかった埋蔵文化財について問う。 (2) 名護市新博物館建設への県の支援について問う。</p> <p>4 米軍演習被害について (1) 東村集落の農道に米軍大型車両が侵入し、地域住民の生活を脅かしている。県の見解と対応について問う。 (2) 名護市でも米軍車両が侵入したようだが、米軍からの事前演習通告や事故報告はどうか問う。</p> <p>5 経済政策について 「沖縄県アジア経済戦略構想」の概略と進捗状況について問う。</p> <p>6 県立北部病院について 県立北部病院の役割と体制強化について問う。</p> <p>7 漁港の管理・整備について 北部各港の管理状況はどうか問う。</p> <p>8 与那国の台風被害について 台風被害への今後の対策について問う。</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	新垣 清涼(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 教育行政・人材育成について</p> <p>(1) 地域公民館等を活用した学習支援について 家計の事情で学習塾に行けない児童生徒のために、地域公民館や退職教師の活用で学習支援の取り組みはできないか伺う。</p> <p>(2) 中学卒業生の進路相談等について 高校生の中途退学の実態について、その後の対策、取り組みについて伺う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) キャンプ瑞慶覧返還用地の跡地利用について</p> <p>ア 支障除去についてどのような計画で進められているか伺う。</p> <p>イ アスベストの除去についてはどのような計画になっているか伺う。</p> <p>ウ 地域住民への説明会の取り組みについて伺う。</p> <p>エ 支障除去について今後懸念されることはないか伺う。(アスベストの性質や作業の取り組み等)</p> <p>3 戦後70年事業について 戦後70年、戦後処理としての取り組みで取り残されたものは何か。その対策としてどのような取り組み計画があるか伺う。</p> <p>4 警察行政について 辺野古に警視庁機動隊が導入されているが、誰がどのような理由で要請をしたのかを問う。</p>			

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	瑞慶覧 功(県民ネット)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 日本政府が、来年夏の参院選で7月10日投開票、6月23日の慰霊の日を公示日にする方向で検討しているとのことについて、県内全ての政党、会派から疑問や批判の声が出ている。知事の見解を伺う。
- (2) 米軍伊江島補助飛行場の海兵隊最新鋭ステルス戦闘機F35の着陸帯改修工事で、2017年に空軍横田基地へ配備予定のCV22オスプレイも収容できる駐機場の整備が明らかになった。知事の見解を伺う。

### 2 基地問題について

- (1) 負担軽減の名のもとで、本土の横田基地へ配備されるCV22オスプレイや、岩国基地に配備されるF35ステルス戦闘機の駐機場が伊江島補助飛行場に整備されるということは、危険な訓練は沖縄で行われるということである。その要因は沖縄に集中する米軍訓練空域や水域、実弾射爆撃場の存在によるものと思われる。見解を伺う。
- (2) 沖縄周辺の米軍訓練空域・水域、実弾射爆撃場の実態と沖縄県に与える損失、影響について伺う。
- (3) 久米島の鳥島射爆撃場で米軍が発がん性が高いと言われる劣化ウラン弾1500発を捨てたとされる問題の概要と、国・県はどのように対応されたか伺う。
- (4) これまで、国に対し訓練場の返還を求めた県の取り組みと国の対応、今後の県の取り組みについて伺う。
- (5) 北谷町字上勢頭の米軍嘉手納基地一部返還地でダイオキシン類が検出された問題で、野国昌春町長は沖縄防衛局に対し汚染土壌の取り扱いについて要請している。局の対応と県の対応について伺う。

### 3 日米地位協定の改定について

- (1) 11月11日に開催された町村議長会全国大会において、日米地位協定の見直しに関する特別決議が全会一致で採択されました。今こそ、翁長知事を先頭にオール沖縄で全国行脚を取り組むべきだと思います。見解を伺う。
- (2) 駐留軍等労働者の雇用問題について  
政府は来年の3月末で駐留軍等労働者の日本側労務費負担を定めた特別協定を改定し、福利厚生施設で働く労働者約5800人の労務費負担を廃止しようとしている。
  - ア 在沖米軍施設の従業員数(日本人、軍人・軍属別)と福利厚生施設の労働者(IHA)の人数について伺う。
  - イ 全駐労は駐留軍等労働者の雇用安定確保のため、IHAを含む労務費負担を継続することを政府に求めています。全国の米軍専用施設の73.8%を押しつけられている沖縄県民にとって当然の要求だと思います。県は政府に対し、首を切るなら全ての基地を返還するよう求めるべきです。見解を伺う。
  - ウ 駐留軍等労働者は日本政府が雇用主でありながら、賃金労働条件改善は国内法が適用されず、人事権は米側が掌握しており、国の主権や雇用主権限は不平等な日米地位協定によって行使できない状況に置かれている。県は身分の保障を政府に求めるべきです。見解を伺う。

### 4 文化観光スポーツ部関連について

- (1) 第6回世界のウチナーンチュ大会の基本コンセプトについて伺う。
- (2) 台湾で開催された「沖縄ナイトin台湾」の概要、成果について伺う。
- (3) 韓国からの航空路線の新規就航や増便が相次ぎ、特に冬場のゴルフツアーに人気があ

る。しかし県内には外国人客を受け入れないゴルフ場も存在するとのこと。

ア 県内のロングコース数と外国人客を受け入れないコースの現状について伺う。

イ 観光立県として外国人客を受け入れないということは、あつてはならないことだと思うが、県の見解を伺う。

(4) 中城湾港へのクルーズ船の寄港に伴う展望と課題解決に向けた県の取り組みについて伺う。

#### 5 商工労働部関連について

(1) 11月26日、27日の両日「第2回沖縄大交易会」が開催された。概要と県との連携、今後の展望について伺う。

#### 6 農林水産部関連について

(1) 10月26日、糸満市の海岸でサーファーの男性がサメに襲われ負傷した。近年のサメの個体数の状況、サメによる漁業への影響、県の対応策について伺う。

(2) 日台漁業協定について

ア 今期の日台漁業協定適用水域内の4月から7月期の操業実績が延べ180隻で前年比約3.5倍、漁獲量は54.7%ふえている要因は何か伺う。

イ 久米島西方の特別協力水域での操業が突出している要因は何か。来期の操業ルールで台湾側に何を求め、交渉するのか伺う。

#### 7 教育行政について

(1) 県立高等学校における特色ある学科、コース等の設置状況と評価、今後の方針について伺う。

(2) 高等学校の海外への修学旅行が年々ふえています。海外への修学旅行希望校の生徒にパスポートの無償配布はできないか伺います。

(3) 10月13日、台風21号で大きな被害を受けた与那国町へ被害状況調査に行きました。学校の教室や体育館、保育所の窓ガラスの破損により、楽器やパソコン、書籍等の被害が目につきました。雨戸、サッシがあれば防げたと思われます。今後の対策を伺います。

#### 8 土木建築部関連について

(1) 道路管理について

県道、国道の除草作業について年に2回から3回程度除草作業を入れ、県道については5億円かけているとのこと。しかし雑草が目立っています。

ア 除草作業はどこに委託し行われ、点検作業はどうしているか伺う。

イ 除草作業の回数をふやす、県道所在地の事業所等に委託する等の改善策を検討する必要があるのではないか、見解を伺う。

ウ 台湾や中国の亜熱帯地域の街路景観に比べ、沖縄県は最悪である。国道事務所と連携して観光立県として恥じない道路管理をしてほしい。見解を伺う。

(2) 北谷町の白比川河川改修事業について

10月22日に行われた改修工事説明会の内容と県の対応について伺う。

(3) 中城村、吉の浦火力発電所埋立地背後水路南側流出口の土砂つまり対策について、県の対応を伺う。

#### 9 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	新田 宜明(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 就任1周年を迎え、この1年間の県政運営を振り返っての知事の所見を伺う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 沖縄戦時に現在のキャンプ・シュワブ米軍基地内に大浦崎収容所があり、当時亡くなった住民を埋葬したと名護市の資料で明らかになっている。当該地区で亡くなり、埋葬された市町村別の人数、収容された遺骨は何柱か伺う。</p> <p>(2) 来年度、防衛費が5兆円を超える見込みだと報道されている。南西諸島の防衛に力を入れ中国と対抗するためだ。今の様相は、去る沖縄戦前夜をほうふつさせる。戦前の第32軍(俗に沖縄守備軍)の編成過程とどのような部隊編成で米軍との戦闘が行われたか伺う。</p> <p>(3) 国土交通相が提起した代執行訴訟に関し、県の主張の趣旨を伺う。</p> <p>(4) 去る11月15日から22日まで島ぐるみ会議のメンバー26人が訪米した。その際、アメリカ最大の労働組合、米労働総同盟産別会議(AFL-CIO)を訪ねた際、国際部長が「沖縄の闘いを広めていきたい」と表明した。この労組は民主党支持労組である。県として、さまざまなチャンネルで、沖縄の基地問題を訴えるべきである。今後の県の取り組みを伺う。</p> <p>3 文化財行政について</p> <p>(1) 辺野古埋立予定地の米軍キャンプ・シュワブ沿岸部で発見された土器、石器などはどのような現状にあり、今後の文化財指定に向けての取り組みを伺う。</p> <p>4 農林水産、医療、土木建築行政について</p> <p>(1) TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)が大筋合意されたと報道されている。「例外なき関税撤廃」で食の安全、自給率、医療の質の低下、高騰、国民皆保険制度が脅かされるおそれがある。県民生活への影響について伺う。</p> <p>5 観光行政について</p> <p>(1) 沖縄観光の現状はどうなっているか伺う。どのような課題があり、どのような施策を講ずる考えか伺う。</p> <p>(2) 世界のウチナーンチュ大会の取り組みについて伺う。</p> <p>6 土木行政について</p> <p>(1) 入札不調・不落の実績、その原因、対応策について伺う。</p> <p>(2) 県道7号線の豊見城市総合公園側は、慢性的な渋滞が生じている。上田交差点から高速入り口まで約1.5キロメートル間をラッシュ時には約30分間を要する。県の対応を伺う。</p> <p>7 我が会派の代表質問との関連について</p>			



# 一般質問通告表

平成27年第8回沖縄県議会(定例会)

12月09日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	仲村 未央(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 「在沖海兵隊」について県の認識を伺う。</p> <p>(1) 駐留の非合理性、再編・撤退の可能性、不要論まで、かなりの専門家から指摘がある。県はどのように情報を整理し、検証しているか。今日までの議論の蓄積を踏まえ、見解を伺う。</p> <p>(2) 普天間飛行場の閉鎖・返還、辺野古新基地建設阻止の県政方針に立つ「5年閉鎖の工程表」は、おのずと在沖海兵隊の撤退論議を加速させるものと期待する。見解を伺う。</p> <p>(3) 21世紀ビジョンは、2030年の姿として「大規模な米軍基地の返還が実現し、返還跡地を活用して平和で豊かに暮らせる沖縄」を展望し、その実現に向かっては「全体を統合した工程表の作成」を掲げている。15年先を見通すビジョンに対応した基地返還計画の策定について伺う。</p> <p>2 「子供の貧困」について実態と対策を伺う。</p> <p>(1) 改めて定義を伺う。判断する際に用いる統計資料、所得、税や保険料の控除、就学支援など基準を示されたい。経済的困難に加え、社会的要素(孤立など)をどう評価しているのかも伺う。</p> <p>(2) 小学生、中学生、保護者等それぞれのアンケート結果から見える本県の子供の貧困について現状を伺う。実態をつかむには、引き続き関係者(保育所、学童、児童館、学校、福祉事務所など)からのヒアリングを行う必要があると考えるがどうか。</p> <p>(3) 貧困対策計画には、従来から取り組んでいる施策の検証と国、県、市町村が担うべき役割の整理が求められる。児童養護施設退所後の支援、県営住宅、県立病院、県立高校・特別支援学校、スクールソーシャルワーカーの配置、奨学金の拡充など、県が事業者として拡充する施策の検討や体制はどのようなものか。</p> <p>3 基地汚染・環境問題への対応について伺う。</p> <p>(1) 沖縄市サッカー場の汚染問題で課題となっている国、県、市三者協議の議事録については、残し、共有できる環境にあるか。今後は、策定中の「環境調査ガイドライン」にも手順として規定するべきと考えるが対応を伺う。</p> <p>(2) 相次ぐ汚染の発覚に県民は各地で不安を抱えている。土地使用履歴を開示させることは死活的に重要であり、環境補足協定の実効性も問われる。三者協議では各機関どのような認識に立ち協議に付しているか。本国との二重基準は許されず、米軍に対し、その責務を強く求められたい。</p> <p>(3) 沖縄市では、基地フェンス沿いの植栽管理がずさんで、農作業等に深刻な被害がある。基地から派生する環境問題は多岐にわたるが、実態の把握や対策の窓口はどうなっているか。対応を伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			